

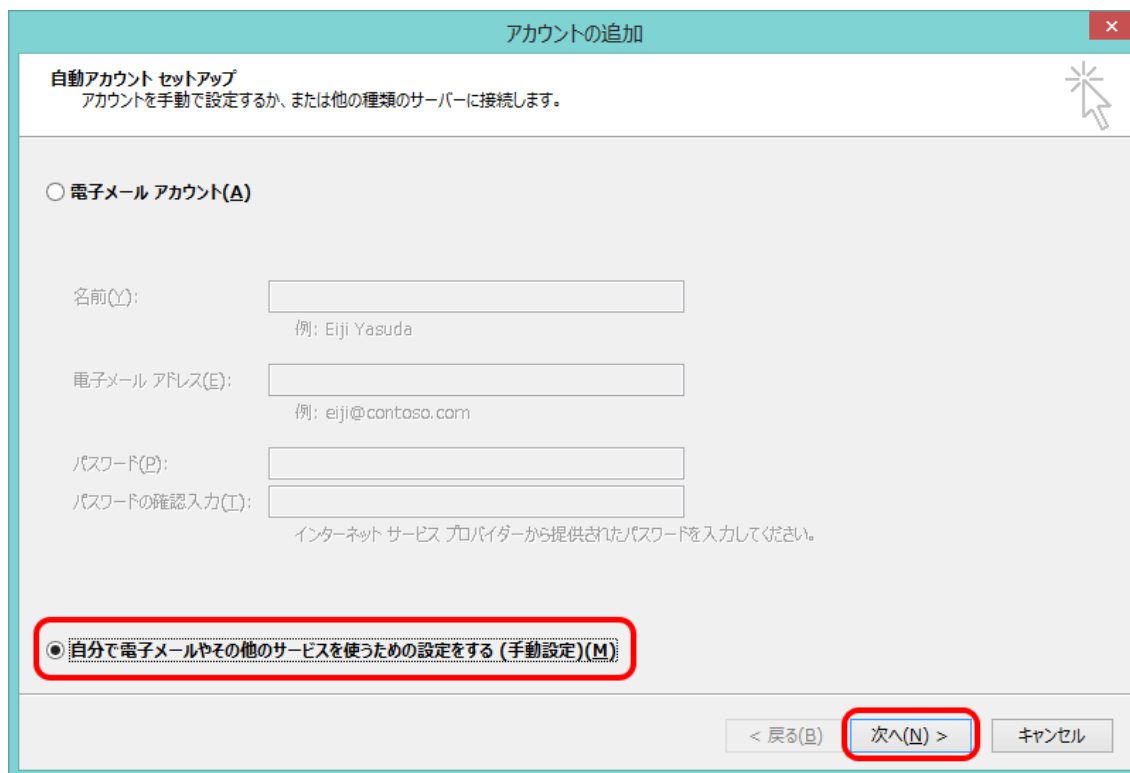
## Microsoft Outlook 2013 (15.0.4615.1000) 設定方法 (hosting3, 4 を利用した場合)

※画像は hosting4.cc.kyushu-u.ac.jp で設定した場合

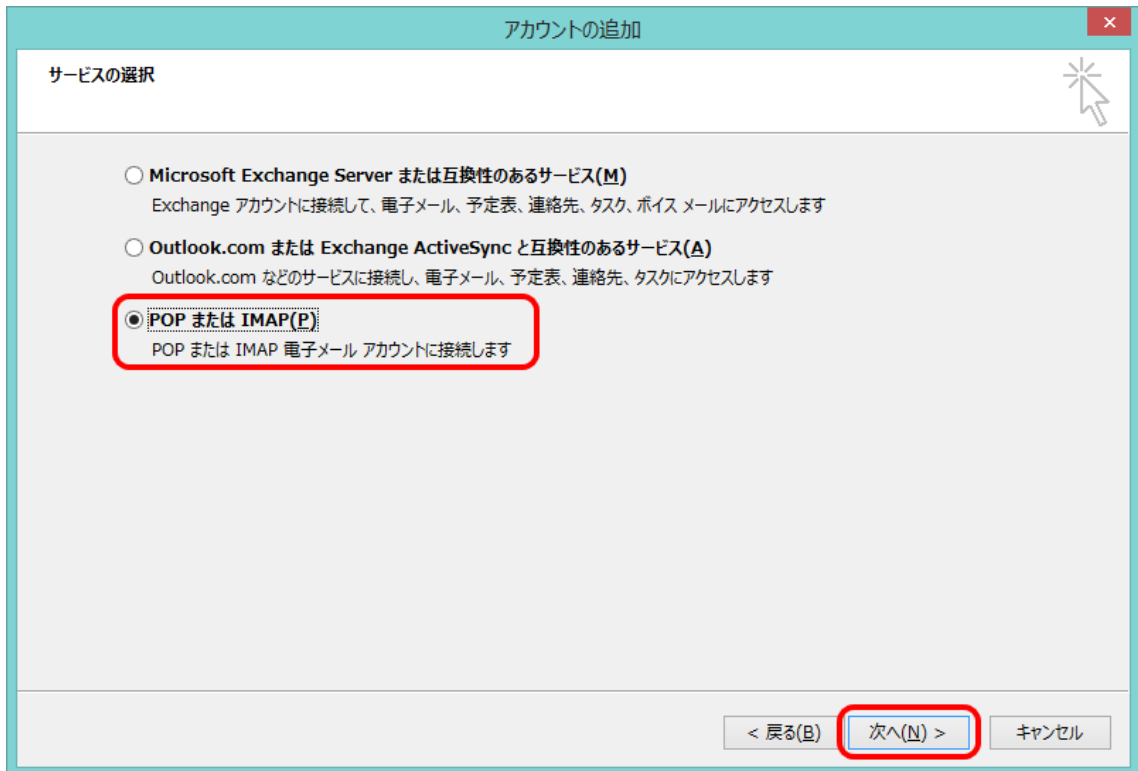
1. Outlook を起動し, [ファイル]⇒[アカウントの追加]をクリックします。



2. [自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)(M)]を選択し, [次へ(N)]をクリックします。



3. [POP または IMAP(P)]を選択し, [次へ(N)]をクリックします。



4. 各項目に情報を入力します。

アカウントの追加

**POP と IMAP のアカウント設定**  
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

**ユーザー情報**

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

**サーバー情報**

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

**メール サーバーへのログイン情報**

アカウント名(U):

パスワード(P):

パスワードを保存する(B)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

**アカウント設定のテスト**

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

**新しいメッセージの配信先:**

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

【設定情報】

項目	設定情報
名前(Y)	氏名
電子メールアドレス(E)	利用する電子メールアドレス
アカウントの種類(A)	POP3
受信メールサーバー(I)	hosting3.cc.kyushu-u.ac.jp または hosting4.cc.kyushu-u.ac.jp
送信メールサーバー(SMTP)(O)	hosting3.cc.kyushu-u.ac.jp または hosting4.cc.kyushu-u.ac.jp
アカウント名(U)	メールアドレス (ユーザ名@仮想ドメイン名) 例 : username@xxx.kyushu-u.ac.jp
パスワード(P)	メールパスワード 注 : ログインパスワード, メールパスワードは別に設定することができますのでご注意ください。

5. [詳細設定(M)]をクリックします。

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定  
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報  
名前(Y): 九大 太郎  
電子メール アドレス(E): kyudai.taro@xxx.kyushu-u.a

サーバー情報  
アカウントの種類(A): POP3  
受信メール サーバー(I): hosting4.cc.kyushu-u.ac.jp  
送信メール サーバー (SMTP)(Q): hosting4.cc.kyushu-u.ac.jp

メール サーバーへのログイン情報  
アカウント名(U): kyudai.taro@xxx.kyushu-u.a  
パスワード(P): \*\*\*\*\*  
 パスワードを保存する(R)

アカウント設定のテスト  
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。  
アカウント設定のテスト(I)  
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:  
 新しい Outlook データファイル(W)  
 既存の Outlook データファイル(X)  
参照(S)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

6. [送信サーバ]タブの[送信サーバ(SMTP)は認証が必要(O)]をクリックし、[受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)]が選択します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログインする(L)  
アカウント名(N):  
パスワード(P):  
 パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする(I)

OK キャンセル

7. [詳細設定]タブをクリックし、各項目に情報を入力し[OK]をクリックします。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(C): TLS

サーバーのタイムアウト(I)

短い 長い 1分

配信

**サーバーにメッセージのコピーを置く(L)**

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

【設定情報】

項目	設定情報
受信サーバー(POP3)(I)	995
このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要(E)	チェック
送信サーバー(SMTP)(O)	587
使用する暗号化接続の種類(C)	TLS

●ホスティングサーバにメールを残さない場合

項目	設定情報
サーバにメッセージのコピーを置く(L)	チェックを外す

8. [次へ(N)]をクリックします。

ここでご利用のアカウント設定が正しいかテストが行われますが、もしテストが行われなかった場合は、[戻る(B)]をクリックし、戻った画面で[アカウント設定のテスト(T)]をクリックしてください。

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定  
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報  
名前(N): 九大 太郎  
電子メール アドレス(E): kyudai.taro@xxx.kyushu-u.a

サーバー情報  
アカウントの種類(A): POP3  
受信メール サーバー(I): hosting4.cc.kyushu-u.ac.jp  
送信メール サーバー (SMTP)(Q): hosting4.cc.kyushu-u.ac.jp

メール サーバーへのログイン情報  
アカウント名(U): kyudai.taro@xxx.kyushu-u.a  
パスワード(P): \*\*\*\*\*  
 パスワードを保存する(B)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト  
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(I)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

新しいメッセージの配信先:  
 新しい Outlook データファイル(W)  
 既存の Outlook データファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

テスト アカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S)

閉じる(C)

タスク	エラー	タスク	状況
✓		受信メール サーバー (POP3) へのログイン	完了
✓		テスト電子メール メッセージの送信	完了

以上で設定が完了です。